43 巻 2 号　（ 2027.2.20 頃発売予定 発行 11,000部 約 140 ページ B5判 ）

脳神経外科看護専門誌 ブレインナーシング 2027.2 号

たとえで納得！ なぜその症状が出るのか説明できる！

症状の理由がわかる脳の解剖・機能局在

研修にも使える確認テスト付き

プランナー：池堂太一 京都大学医学部附属病院脳神経外科 助教
太田剛史 京都大学医学部附属病院脳神経外科 特定准教授

特集

脳神経病棟では、患者に現れる多様な症状を脳のどの構造・ネットワークの障害が背景にあるのかを理解する力が求められます。本特集では、たとえを使いながら症状の理由から脳の構造・機能を学ぶ視点で、病棟でよくみられる21の症状を体系的にまとめます。拘縮、眼球偏位・意識障害・呼吸パターン異常・嚥下障害・視野障害・半側空間無視など、看護師が日常的に遭遇する症状を網羅し、責任病巣・障害されるネットワーク・観察の着眼点を明確にした。看護師が「なぜこの症状が出るのか」を説明できるようになり、ケアにおける判断の精度を高めることを目指す実践的な特集です。

◆基本編

1章 「なぜこの症状が出る？」を理解するための脳のしくみ

1-1	脳はどう身体を統合しているのかッ構造と役割	宮本健志 徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科学 助教
1-2	まず押さえるべき所見ッ脳神経外科でみる症状のポイント	宮本健志 徳島大学大学院医歯薬学研究部 脳神経外科学 助教
1-3	症状はなぜ起こる？ッ脳の「局所障害」と「ネットワーク破綻」から考える	大塚亮太朗 京都大学医学部附属病院 脳神経外科
1-4	症状から責任病巣を絞る	大塚亮太朗 京都大学医学部附属病院 脳神経外科

◆応用編

2章 バイタルサインの変化から読み解く脳の異常

2-1	＜呼吸パターン異常＞なぜ脳が障害されると呼吸のリズムが変わるのか	櫻田冴響 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科
2-2	＜中枢性発熱＞感染がなくても高熱が出る中枢のメカニズム	櫻田冴響 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科
2-3	＜クッシング現象＞脳幹の代償反応として起こる血圧上昇と徐脈	櫻田冴響 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科

3章 意識の変化から脳の危険サインを読み取る

3-1	＜意識障害＞反応が低下するとき脳で何が起きているのか	永野祐志 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経病学講座 脳神経外科 助教
3-2	＜脳ヘルニア＞意識・瞳孔・姿勢・呼吸が変化する「進行のメカニズム」	永野祐志 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経病学講座 脳神経外科 助教

広告締切 申込締切日：2026.12.24 版下出版社必着：4C 2026.12.24 1C 2027.1.15 綴込 2027.1.20

広告料（税抜き）

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ（mm）
表4（カバー）	カラー	1頁	250,000	195×162【枠罫あり】
記事中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事中	1色	1頁	80,000	220×150
記事中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がりに天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります（記事中カラーのみ対応）。

取扱い広告代理店

●広告原稿は完全データでお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
●入稿の際は、広告データ、出力見本（確認用PDF）をご準備ください。
●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
●企画内容が変更になる場合があります。

43 巻 2 号　　（ 2027.2.20 頃発売予定 発行 11,000部 約 140 ページ B5判 ）

脳神経外科看護専門誌　ブレインナーシング　2027.2 号

4章	「見え方」と「眼の動き」から脳の異常を見つける		
4-1	＜視野障害＞「見えない範囲」から責任病巣を推定する	下永皓司	県立広島病院 脳神経外科 脳血管内治療科 部長
4-2	＜半側空間無視＞見えていても気づけない「注意ネットワーク障害」	下永皓司	県立広島病院 脳神経外科 脳血管内治療科 部長
4-3	＜眼球の向き＞眼位から障害部位を読み解く	下永皓司	県立広島病院 脳神経外科 脳血管内治療科 部長
4-4	＜眼球運動障害＞動かない方向から障害された神経を特定する	阿河祐二	北野病院 脳神経外科 副部長
4-5	＜眼振＞眼の揺れの方向から障害部位を判断する	阿河祐二	北野病院 脳神経外科 副部長
5章	顔・飲み込み・ことばの異常から障害部位を考える		
5-1	＜顔面神経麻痺＞「おでこのしわ」から中枢・抹消を見分ける	西脇崇裕	中部国際医療センター 脳神経外科
5-2	＜嚥下障害＞飲み込みのどこが障害されているかを構造的に理解する	西脇崇裕	中部国際医療センター 脳神経外科
5-3	＜構音障害＞話しにくさの背景にある脳・神経の障害を読み解く	西脇崇裕	中部国際医療センター 脳神経外科
6章	動き・感覚・歩き方・排尿から障害部位を考える		
6-1	＜運動麻痺＞片側の手足が動かなくなる経路障害	岡田啓	杏林大学医学部付属病院 脳神経外科 助教
6-2	＜感覚障害＞感じにくい範囲・種類から障害部位を推定する	岡田啓	杏林大学医学部付属病院 脳神経外科 助教
6-3	＜失調＞力はあるのにうまく動かせない調整機能の障害	手賀丈太	福岡大学病院 脳神経外科 副外来医長
6-4	＜姿勢異常＞特徴的な姿勢が現れる脳の出力バランスの乱れ	手賀丈太	福岡大学病院 脳神経外科 副外来医長
6-5	＜歩行障害＞歩き方の特徴から障害部位を読み解く	北原孝宏	福井赤十字病院 脳神経外科 副部長
6-6	＜排尿障害＞失禁・尿閉が起こる排尿制御の障害	北原孝宏	福井赤十字病院 脳神経外科 副部長

読者ターゲット　脳神経外科看護スタッフはじめ研修医、専門医、リハビリ担当スタッフ

ADポイント　急性期からリハビリまで、幅広い関わりを持つナースが看護機器を実質、選定しています。

広告締切　申込締切日：2026.12.24　版下出版社必着：4C 2026.12.24　1C 2027.1.15　綴込 2027.1.20

広告料（税抜き）

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ（mm）
表4（カバー）	カラー	1頁	250,000	195×162【枠罫あり】
記事中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事中	1色	1頁	80,000	220×150
記事中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がりに天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります（記事中カラーのみ対応）。

取扱い広告代理店

●広告原稿は完全データでお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
●入稿の際は、広告データ、出力見本（確認用PDF）をご準備ください。
●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
●企画内容が変更になる場合があります。